

当院における新型コロナウイルス感染症の発生について（第5報）

当院における新型コロナウイルス感染症の発生については、これまで感染源と考えられる2階西病棟の関係者全ての方を含む103名の検査を行い、そのうち27名の感染者が確認されたことはすでにご報告したとおりです。

そのなかで2名の方が、先にお亡くなりになりました。お亡くなりになられた患者さまには心よりご冥福をお祈りいたします。

現在、練馬区保健所をはじめ東京都保健福祉局並びに国のクラスター対策班の指導助言を仰ぎながら対策を進めております。

その一環として発熱などの症状が新たに見られた方やその担当職員などについての追加検査を行っております。

4月23日及び24日に検査を実施した53名分の結果が先般判明し、新たに10名（患者さん8名、理学療法士1名、事務1名）の感染が確認されました。

この結果、感染者は合計37名（患者さん22名、職員15名）となりました。

感染が確認された入院患者さんにつきましては、保健所にご協力頂きながら、感染対策の整った他病院への転院を進めているほか、当院で入院加療を続ける方については、陰性患者さんと病棟を分けるなど新たな感染を起こさないよう対応しております。

患者の皆様、地域の皆様、関係者の皆様には大変ご心配をおかけいたしまして申し訳ございません。

練馬区保健所をはじめ行政機関の指導を仰ぎながら感染拡大の防止に鋭意取り組んでまいりますので、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

今後もホームページ等で随時経過をご報告いたします。

令和2年4月27日

練馬光が丘病院 病院長